



東北大学大学院環境科学研究科  
環境政策技術マネジメントコース

## 第11回SEMSaTセミナー(東京) ～地域で支えあう農・漁と食～

本セミナーは循環型社会づくりの一線で活躍されている方々と環境政策技術マネジメントコース(SEMSaT)の石田秀輝教授がシリーズで、今後求められる環境経営・政策における取り組みや必要な社会・教育システム等について公開対談形式で語ります。

第11回目のゲストには、民俗研究家であり、「地元学」に取り組んでいる結城登美雄さんを迎えます。従来の行政が中心となる農業ではなく、地域コミュニティが中心となる農業Community Supported Agriculture(CSA)に注目が集まっています。今回のセミナーでは、持続可能な社会構築に必要な農業のあり方について語ります。

### ゲスト: 結城登美雄

15年にわたり東北の農村漁村をフィールドワークしながら、住民を主体にした地域づくりの手法「地元学」を提唱。出版会、演劇界、学者、研究者、建築家などとネットワークしながら、宮城県内および東北各地で地域おこしの活動を行なっている。宮城県宮崎町(現加美町)の「食の文化祭」や、北上町(現石巻市)での「宮城食育の里づくり」ではアドバイザー、旧鳴子町の「鳴子の米プロジェクト」の総合プロデューサーをつとめた。「NHK東北ふるさと賞」、「芸術選奨 芸術振興部門 文部科学大臣賞」受賞。「増刊現代農業」「グラフィケーション」等、雑誌や新聞を中心に農と地域づくりについて多数執筆中。



### モデレーター: 石田秀輝

東北大学院環境科学研究科教授。株式会社INAXにて取締役技術統括部部長、技術戦略委員会・環境戦略委員会両委員長を歴任し、2004年9月より現職。地質、鉱物学をベースとした材料工学を専門とし、1992年より「クローズド生産システム」、1997年から「人と地球を考えたものづくり」を提唱、多くの実戦経験をもとに、2004年から『自然のすごさを賢く活かす』ものづくりのパラダイムシフト実現に国内外で積極的に活動している。主な著書に『地球が教える奇跡の技術』(祥伝社)、『自然に学ぶ粋なテクノロジー』(DOJIN選書)など多数。

日時: 2011年7月14日(木) 18時30分～20時30分(開場18時15分)

場所: 求道会館(文京区) <http://www.kyudo-kaikan.org/top.html>

参加費: 無料

定員: 70人(先着順)

主催: 東北大学大学院環境科学研究科

申し込み方法: 会社/部署名、連絡先、参加者氏名を、メール又はFAXにて、下記までご連絡下さい。

≪東北大学大学院環境科学研究科教務係≫

e-mail: [sus.tech@mail.kankyotohoku.ac.jp](mailto:sus.tech@mail.kankyotohoku.ac.jp) FAX: 022-795-4850